



## 優秀教職員ティーチャーオブティーチャーズ表彰 麻生小教諭 浅野貴宏先生

麻生小学校教諭 浅野貴宏先生が、優秀教職員ティーチャーオブティーチャーズ (TOT) として、茨城県教育委員会から表彰されました。TOT は、教育活動において顕著な成果を上げ、人格・見識共に優れた他の教職員の模範となる教職員に贈られるもので、今後文科大臣から表彰される予定です。これまでの浅野先生のICTを活用した学習、プログラミング教育など情報教育に関する研究の他、教職員の指導力の向上を図る取り組みが高く評価されました。浅野先生のますますのご活躍を期待します。

## 第60回記念茨城県更生保護大会 安心安全な地域社会を目指して

なめがた地区保護司会、行方市更生保護女性会の方々が、更生保護事業に尽力した功績により、受賞されました。

保護司会、更生保護女性会の皆さまは、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支え、安心安全な地域社会を築くことを目指し、活動を続けております。

### 受賞された皆さま (順不同・敬称略)

宮内 智子	長谷川 博	橋本 清一	正木 邦夫	羽生 武雄
高野 道子	荒野 一郎	大輪 一雄	生井沢 忠夫	高崎 敏子
藤崎 登美子	豊田 和代	中田 美代子	関野 美智子	野川 よしえ



## シクラメンの鉢植えが贈られました 行方市更生保護女性会の皆さま

行方市更生保護女性会(玉造支部)の皆さまが玉造庁舎を訪れ、シクラメンの鉢植えを寄贈しました。

行方市更生保護女性会は、玉造支部の他に麻生支部、北浦支部があり、支部ごとに各庁舎や公民館等を訪れ、明るい社会づくりを目指す活動の一環として、シクラメンの配布を行っています。



## 令和3年度文化芸術における茨城県知事表彰 羽生正枝さん

11月9日(火)、令和3年度文化芸術における茨城県知事表彰として、本市から羽生正枝さんが受賞されました。鈴木市長を表敬訪問し、受賞の報告を行いました。羽生さんは、長年にわたり民謡や詩吟に携わり、地域の中心的存在として今まで培ってきたノウハウを活かし、文化活動の発展のために日々活躍されてきました。現在は、市文化協会カラオケ親睦会の副会長として、老人福祉施設等へ慰問するなど、地域の福祉貢献活動にも積極的に関わっています。この度は、永年の文化芸術活動の振興に貢献し、その功績が認められ受賞となりました。おめでとうございます。

## 寄付金 1 千万円をいただきました 藤崎知子さん

昨年 9 月 21 日（火）、本市在住の藤崎知子さんから、市へ現金 1 千万円の寄付をいただきました。

同年 11 月 17 日（水）に麻生庁舎で行われた感謝状授与式では、鈴木市長から藤崎さんへ感謝状が手渡されました。

ご厚情に感謝し、大切にさせていただきます。ありがとうございました。



## 節電キャンペーンの実施 セイミヤモール麻生店にて

11 月 20 日（土）、行方市家庭排水浄化推進協議会の皆さまにより、セイミヤモール麻生店において節電キャンペーンを実施しました。

このキャンペーンでは、当協議会の会員が電気の使用量を減らすことや、霞ヶ浦・北浦の水質を良くすることを目的に、買い物客を対象にアクリルタワシやチラシ等の啓発グッズを配布しました。

## 茨城県芸術祭俳句部門受賞 井川幸子さん

10 月 26 日（火）、茨城県芸術祭で井川幸子さんの俳句記念集「あしあと」が茨城文学賞の俳句部門を受賞され、11 月 23 日（火）に水戸市で表彰式が行われました。審査員から、井川さんの作品は「日常性に富み、内容が年を追って深まっている」と評価されました。

井川さんは「読み書きが好きなので、これからもコツコツと自分の趣味をやっていきたい」とおっしゃっていました。俳句を書き始めて約 20 年になる井川さんの今後の作品も楽しみです。



## 株式会社 EXx（エックス）と包括連携協定を締結 電動マイクロモビリティの活用

11 月 24 日（水）、電動マイクロモビリティ事業を行う、株式会社 EXx と「包括連携協定」を締結しました。この協定は、電動マイクロモビリティ（電動キックボード）を活用し、観光・地域振興、環境に優しい公共交通網の構築などを進め、持続的なまちづくりを実現することを目的としています。

電動キックボードは、体力を使わず短距離の移動に便利なため、新しい交通手段としての広がりが想定されます。

今回の協定により、本市は活力のある地域経済と環境に優しく、住みやすい持続可能な地域社会の構築を推進していきます。



▲間伐材使用の感謝状

## 鹿行農林事務所長から感謝状贈呈 玉造資源を守る会

11月25日(木)、鹿行農林事務所長から鹿行管内多面的機能支払交付金長期活動組織への感謝状が贈呈されました。

玉造資源を守る会(成嶋常松会長)の皆さんは、10年以上にわたり農地や農業用施設の適切な保全管理や持続的な保全管理体制の構築を目的に、取り組みを行っています。組織において、水路の草刈りや補修・植栽や清掃活動など、地域の皆さんと一体となって活動しています。

## 環境講演会の開催 環境保全行方市民会議

11月29日(月)、環境保全行方市民会議では、国連の定める持続可能な開発目標「SDGs」を分かりやすく学んでもらおうと、玉造中学校2年生を対象に環境講演会を開催しました。

講師には、お笑い芸人のエルシャラカーニさんをお招きし、環境授業の一環として、お笑いを交えたテンポの良いトークで、SDGsの掲げる17の目標について説明していただき、笑いあふれる講演会となりました。なお、開催にあたり司会進行および講師へのお礼の言葉については、生徒自身が心を込めて発表し、盛り上がりました。



左から 須貝 稔氏、市村 茂夫氏、野友 豊明氏、竹内 友巳氏

## 新しい選挙管理委員会委員が選出されました 4人の委員が選出されました

行方市選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、行方市議会において4人の委員が選挙により選出され、令和3年12月1日開催の選挙管理委員会において委員長に市村茂夫氏が、委員長職務代理者に野友豊明氏がそれぞれ選出されました。任期は4年です。

問い合わせ：選挙管理委員会(総務課内) TEL 0299-72-0811

## 教育委員会委員が任命されました 久米雅文 氏

教育委員会委員が、議会の同意を得て市長から任命されました。

任期は、令和3年12月1日から4年間です。

○教育委員会委員 久米 雅文 氏



横田教育長 久米委員 鈴木市長

## 年末の交通事故防止県民運動 行方市街頭キャンペーン実施

12月1日(水)、ベシヤ玉造店において年末の交通事故防止県民運動に伴う行方市街頭キャンペーンを実施しました。

啓発活動として高須交差点に移動し、のぼり旗での立哨や赤信号で停止しているドライバーに対し、交通安全啓発品を配布しました。

協力団体：市交通安全協会、市交通安全母の会、地区地域交通安全活動推進委員協議会、地区安全運転管理者協議会、行方警察署等



## 農業施策に関する要望書を提出しました 行方市農業委員会

12月9日(木)、行方市農業委員会(高塚利英会長)は、令和4年度行方市農業施策に関する要望書を市長へ提出しました。地域農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加、鳥獣害被害等さまざまな課題を抱えています。本要望書は、認定農業者、農業後継者、女性農業団体など「現場の声」を積み上げ、農業に取り組める環境づくりが構築され、本市の農業が発展するよう要望したものです。

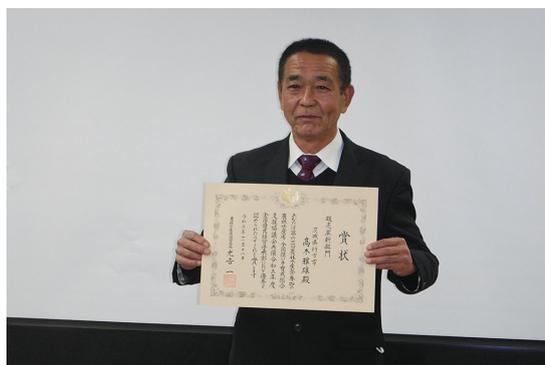
## 令和3年度全国優良経営体表彰 販売革新部門経営局長賞を受賞

11月18日(木)「第23回担い手サミット in 茨城」がオンラインにて開催され、行方でかんしょを作付けしている高木雅雄さんが経営局長賞を受賞されました。

12月14日(火)には、行方地域農業改良普及センターにおいて賞状の伝達式も行われました。おめでとうございます。

高木さんが出演している担い手サミットの動画は、令和4年3月31日(木)まで、第23回担い手サミット in 茨城公式ホームページにてご視聴いただけます。

URL [https://ibaraki-ninaite.jp/]



### 第31回玉造ロータリークラブ杯 少年サッカー大会

11月14日(日) 麻生多目的グラウンド

高学年の部

優勝	玉造 FC
準優勝	FC 麻生
3位	FC 北浦

低学年の部

優勝	FC 北浦
準優勝	FC 麻生
3位	玉造 FC

### 第5回行方杯 U-10 ハンドボール大会

11月14日(日) 麻生運動場体育館

優勝	スポーツ少年団守谷クラブ
準優勝	新治クラブ
3位	土浦ハンドボールクラブ

### 行方市麻生杯柔道交流大会

11月27日(土)

麻生運動場体育館

一般の部

優勝 土子 武竜(麻生)

小学6年生の部

優勝  
大原 大毅(鉾田)

中学3年生の部

優勝 関野 龍成(成柔館)

小学5年生男子の部

優勝  
田中 湊(麻生)

小学5年生女子の部

優勝  
梅原 由衣(麻生)